

施工要領書

ミズアカトルデーN

成分：フッ化アンモニウム、クエン酸他 液性：酸性

タイルに染みこんだエフロ（白華）やこびりついた水アカ等の
頑固な汚れを強力に分解し、落とす。

使用方法

まず洗淨部分に水養生をする。

原液、または汚れの程度に応じて3～10倍に薄めた洗淨液を塗布し、汚れが浮き上がった時点で、ブラシ・タワシなどで汚れた部分をこすり落とす。

2～3分以内にアルカリ性洗淨剤で中和（当社の製品では、コンクリスタ、アブラトルデー）その後十分に水で洗い流して下さい。あまり長く放置すると目地や、素材を傷める恐れがあります。

使用上の注意

使用する際は必ず送気マスク・保護メガネ・ゴム手袋をつけ、目・皮膚・衣服に本剤がつかないように注意すること。

食品等には付着しないようにしてください。

もし本剤が目や口に入ったり皮膚に付着した場合は、直ちに十分な水洗いをした後、医師の相談を受けて下さい。

幼児の手の届くところには置かないで下さい。

直射日光を避け、冷暗所に密閉状態で保管して下さい。

金属や大理石・じゅらく壁・ガラスなどに付くと変色しますので注意して下さい。

塩素系洗剤・漂白剤（さらし粉・カビ取り剤）と一緒に使わないで下さい。

用途以外には使用しないで下さい。

施工要領書

ガイヘキリスタ

用途

タイル壁、塗装壁・の煤煙、油汚れ落とし、酸性洗剤（オールドタイルリスタ等）
の中和剤

使用方法

まず洗淨部分に水かける。

本剤の原液、又は汚れの程度に応じて薄めた希釈液をたっぷり塗り、汚れが浮き上がった時点でブラシ等でこすり落としながら水洗いする。

塗ったまま長時間放置すると素材を傷める場合がありますので、塗布後2～3分で水洗いして下さい。

オールドタイルリスタ、シミトルデ、ミズアカトルデ等、酸性洗剤の中和剤、汚れ再付着防止剤と使用できる。

使用上の注意

本剤を使用する際には必ず不透性のゴム手袋を着け、皮膚や衣服に付かないよう注意すること。

目や口に入らないように充分注意し、万一入った場合はすぐに流水で水洗いした後、医師の診断を受けること。

金属や大理石等に付くと変色しますので注意して下さい。

塩素系洗剤・漂白剤（さらし粉・カビ取り剤など）と併用しないで下さい。

幼児の手の届くところには保管しないこと。

用途以外には使用しないで下さい。

リスタコート施工要領書

光触媒水性 UV カット剤

特徴

水性なのでいやな臭いも無く、施工も楽で紫外線を十分にカットします。

手順

洗浄

電球・蛍光灯の表面の汚れを除去する。

- ・中和剤成分・洗剤などの拭き上げおよび除去が不完全のままリスタコートを塗布すると、塗リムラや耐久性低下の原因になります。また、乾燥時間にも大きく影響しますので、細心の注意を払って作業を行って下さい。
- ・拭き上げ後は、塗布面をよく乾燥させて下さい。水分が残ったまま、電球・蛍光灯にリスタコートを塗布すると、白濁・品質劣化の原因になります。また、リスタコート塗布時の乾燥時間にも大きく影響しますので、細心の注意を払って作業を行って下さい。

乾燥

塗布面が完全に乾燥するまで放置する。

水性 UV カット剤塗布

フロート法・ドブ漬けで、水性 UV カット剤を均等に広げる。

- ・電球、蛍光灯の端の部分に養生をきちんとする。
- ・コート剤が回収できるようにする。

乾燥（1時間位）

蛍光灯を立てかけて乾燥させる。

- ・膜厚が厚いので、均等に広がるように乾燥させ始めてから2～4分後に逆さに立てかけて乾燥させて下さい。
- ・約1時間で施工完了です。

注意事項

- ・ご使用前に貴社使用条件及び目的に適合するか、充分検討の上採用下さい。また、実際に施工する前に必ず目立たない部分でテストし、施工面及び周辺部材への影響・仕上り具合をよく確認して下さい。
- ・使用に際しては別紙MSDSをよく読み、作業時は換気をよくして、取扱い後は手洗いを充分に行なって下さい。
- ・取り扱い中は皮膚に直接触れないようにし、必要に応じて防毒マスク又は送気マスク・保護メガネ・保護手袋・エプロン等を着用して下さい。

- ・ 施工面に汚れや水分が付着したままでの使用は避けて下さい。
- ・ 開封後はできるだけ早く使い切るようにして下さい。 やむを得ず発生した在庫品や余った材料は、子供の手の届かない30℃以下の冷暗所に密閉状態で保管して下さい。(品質保持期限：未開封で製造日より1年間)
- ・ 成分の蒸発などによる製品の変質を避ける為、使用するたびにこまめに蓋をして下さい。
- ・ 施工中および保管時は、本剤に異物(雨・ホコリ・他のリスタコート剤など)が混入しないよう注意して下さい。 白濁・変質・品質劣化などの原因となり、Ecoコートが本来の機能を果たさなくなる恐れがあります。
- ・ 用途以外には使わないで下さい。
- ・ 材料注文・施工に際して、不明な点がございましたら、必ず弊社までご連絡・ご相談下さい。

リスタコート施工要領書

脱臭リスタ

特徴

あらゆる悪臭に効果大

- ・腐敗臭から化学物質によって生じる異臭まで、さまざまな不快臭気に即応し、その効果も抜群です。

セーフティな天然素材

- ・脱臭に有効な天然植物性精油を含む液体で、その性質は不燃性で、毒性、刺激性もなく、さらに生分解性においても優れた特性を備えています。

使用方法

- ・臭いの強さによって原液をきれいな水で1～5倍薄めて使用して下さい。
- ・タバコ、腐敗、アルコール、アンモニアなど、臭いが気になる箇所に霧吹きを使い脱臭リスタをかけて下さい。

注意事項

- ・直射日光の当たる場所を避け、涼暗所に保管してください。
- ・材料注文・施工に際して、不明な点がございましたら、必ず弊社までご連絡・ご相談下さい。

リスタコート施工要領書

リスタコートハクリエキ

特徴

素材・周辺部材を傷めずにリスタコートシリーズ全般の剥離を行うことができる。

使用材料とその性能

リスタコートハクリエキ

- ・用途 リスタコートシリーズ全般の剥離剤
- ・塗布可能面積 約20～30㎡/リットル
- ・素材自体を傷めずにリスタコートの剥離を行なうことができます。

手順

前準備

リスタコートを除去したい箇所の被膜を、黒パッドもしくはスコッチメッシュであらかじめキズをつけておく。

- ・ハクリエキを染み込みやすくするため。

リスタコートハクリエキの塗布

リスタコートを除去したい箇所に、ハクリエキの原液～3倍液（水で希釈する）をムラなく塗布する。

- ・剥離部分以外に、ハクリエキが付着しないように、飛び散り等に気をつける。また、箇所に応じて養生テープなどを使用すること。
- ・ハクリエキの塗布専用のモップを定めること。剥離に使用したモップで、コート剤・ワックスの塗布などをしないように十分注意して下さい。
- ・使用後の器具・小分けした容器など、リスタコートハクリエキが付着した道具類は、イソプロピルアルコール（IPA）などでよく洗浄して下さい。

ラップ

その上にビニールやポリフィルム等でラップし30分～3時間放置する。

- ・ラップ時は、中に空気が入らないようにフロアスキージーなどで空気を抜いて、よく密着させて下さい。

除去・水洗い

リスタコートが除去できたことを確認の上、黒パッドなどで擦りながら水洗いを十分に行なう。

中和・拭き上げ

床に残った剥離剤成分を中和し、よく拭き上げる。

- ・中和 中拭き 仕上げ拭きの順番で行なって下さい。
 - 中和...モップをクエン酸5%溶液につけて軽く絞り、施工面を拭き上げる。
 - 中拭き...モップを水につけて固く絞り、施工面を拭き上げる。
 - 仕上げ拭き...乾いたモップでカラ拭きする。
- ・モップは清潔なものを使い、こまめにすすぎながら拭き上げて下さい。

注意事項

- ・ ご使用前に貴社使用条件及び目的に適合するか、充分検討の上採用下さい。また、実際に施工する前に必ず目立たない部分でテストし、施工面及び周辺部材への影響・仕上り具合をよく確認して下さい。
- ・ 取扱い後は手洗いを充分に行なって下さい。
- ・ 取り扱い中は皮膚に直接触れないようにし、必要に応じて防毒マスク又は送気マスク・保護メガネ・保護手袋・エプロン等を着用して下さい。
- ・ 施工面に汚れ等が付着したままでの使用は避けて下さい。
- ・ 開封後はできるだけ早く使い切るようにして下さい。やむを得ず発生した在庫品や余った材料は、子供の手の届かない30以下の冷暗所に密閉状態で保管して下さい。(品質保持期限：未開封で製造日より3ヵ月間)
- ・ 成分の蒸発などによる製品の変質を避ける為、使用するたびにこまめに蓋をして下さい。
- ・ 施工中および保管時は、本剤に異物(雨・ホコリ・他のリスタコート剤など)が混入しないよう注意して下さい。白濁・変質・品質劣化などの原因となり、リスタコートハクリエキが本来の機能を果たさなくなる恐れがあります。
- ・ 用途以外には使わないで下さい。
- ・ 材料注文・施工に際して、不明な点がございましたら、必ず弊社までご連絡・ご相談下さい。